

2036

第六天

決行指定

決裁指定

保存期限

房官臣大		課局務主		大臣	件名	番受
了結	領受	出提	領受			
昭 和 年	昭 和 年	昭 和 年	昭 和 年	局長	舞鶴重砲兵聯隊軍備改編所要工事實施ノ件	肆第二四〇八號
月	月	月	月	主務		
日	日	日	日	副官	起元應(課)名	第五十三師團經理
日	日	日	日	高級		
(裁決)行決		帶		課長	書記官	陸軍省 5.11.18 軍事課
覽回後	長局	長局	長課	主務副官		
長局	長課	長課	主務課員	官房御用掛	審案	陸軍省 15.11.19 主計課
長課	主務課員	主務課員	主務課員	主務課員		

政務大官
回付

決裁前
後連帶

計

後

陸軍省
5.11.18

軍事課

356

陸軍省
15.11.19

主計課

第五十三師團團經理部長へ連案

陸軍部

図 算

首題工事ハ別紙ニ據ルノ外十月二十五日附經營第五八六號上申ノ通

リ實施スヘシ

親展 扱

但シ經費ハ金貳萬壹千百貳拾圓（工場監督費共）ヲ用途トシ兵備

改善費ニ別途増額ス

別紙控ハ建築課ニ添付

陸普第八三六七號

昭和五年十二月廿六日



陸軍部
第五十三師團
經理部長
收
十二月六日

陸軍部

第五十三師團

經理部長

收

十二月六日

陸軍部

第五十三師團

經理部長

經營第五八六號

舞鶴重砲兵聯隊軍備改編所要工事實施ノ件上申

昭和十五年十月二十五日

京都師團經理部長

陸軍大臣 東條英機殿

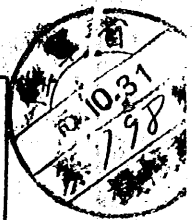
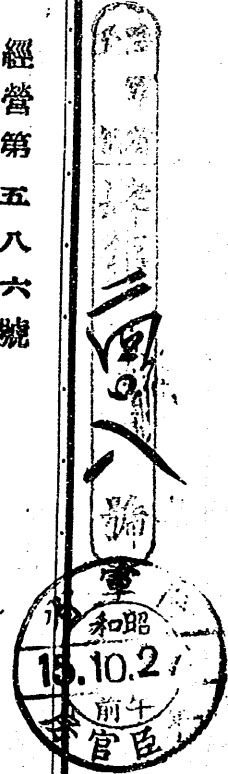
中野七一

首題ノ工事左記ノ通實施致度ニ付至急指令相成度及上申ス
追而本件ハ當師團長モ同意ニ付申添フ

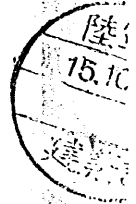
左記

一 工事實施ヲ要スル理由

今次ノ軍備改編ニ依リ同聯隊ノ一中隊ハ昭和十六年四月ヲ以テ十五加中隊ニ改編セラル、ヲ以テ現在砲廠ノ一部改造ノ上之ニ充當シ尙四五式十五加訓練用トシテ海岸地區（演習砲臺下、下安久）ニ小練習場ヲ新設スルト共ニ營庭ニ隣接セル小銃射撃場ノ一部（現在不要トナリタル地域）ヲ訓練場ニ用途



陸軍



ニ工事量

變更シ以テ改編後車隊ノ收容訓練ニ支障ナカラシメントス

1. 第三六號砲廠改修工事

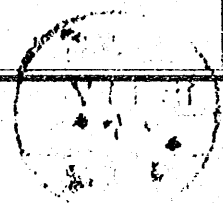
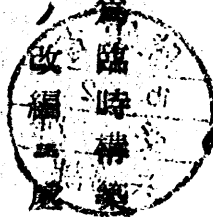
現在第三六號砲廠ハ十五加ノ收納ニ支障アルヲ以テ出入口ノ擴張其他所要ノ工事ヲ實施シ之ニ充當セントス

2. 假設自動車廠及同加農砲雨覆移轉改修工事

本建物ハ昭和十四年舊式十五加ノ格納及訓練ノ爲臨時構築物トシテ假設シ現在ニ至リタルモノナルモ今次ノ改編ニ充當スル爲所要ノ加修ヲ施シ各其用途ニ充當セントス
尙現在位置ハ營庭ノ要所ヲ占メアリテ演習訓練上支障ヲ生スル場合尠ナカラサルヲ以テ此ノ機ニ於テ營庭ノ周邊ヲ移轉シ以テ營庭ノ使用價值ヲ併セ増大セントス

3. 四號砲廠壕取毀工事

本構造物ハ前項同斷臨時構築物ナルモ現在存置ノ要ナキニ



4. 脂油庫新築工事

付之ヲ取毀テ前項建物移轉敷地ニ充當セントス

現在ニ於テモ既ニ不足ヲ訴ヘ漸ク假設ニ依リ要ヲ辨シアル

狀況ニ付此機ニ於テ本建築ヲ實施セントス

5. 射撃場ノ一部ヲ牽引自動車訓練場ニ改修工事

牽引自動車ノ不整地訓練場ナキ爲小銃射撃場ノ一部不要ノ

地區(ニ〇〇米ト五〇〇米發射場間ノ凹地)ニ所要ノ加修

ヲ施シ右用途ニ充テントス

6. 四五式十五加訓練用小練兵場新設工事

現在練兵場ハ地盤軟弱且視界局少ノ爲本火砲ノ訓練ハ殆ト

不可能ニ付現演習砲臺ノ北東側下安久ハ海岸ニ面セル民有

地約ニ六〇〇坪ヲ買收シ所要ノ盛土及地固工事ヲ實施シ

本用途ニ充當セントス尙本練兵場附屬施設トシテ砲廠一棟

ヲ假設セントス

所要經費	金八六、八〇〇圓
内訳	
小練兵場新設工事費	金六五、〇〇〇圓
但シ算出明細及設計要領別紙仕譯書第一八通	
砲廠改修其他工事費	金三一、八〇〇圓
但シ算出明細及設計要領別紙仕譯書第二ノ通	
工事期限	
週クモ本年十一月末起工明十六年三月末竣功ヲ要スルモノトス	